

# 平成31年度 奈良県・大和高田市公立学校教員採用候補者選考試験 第2次試験個人面接（模擬授業）実施案内

## 1 実施方法

- (1) 出願した「校種・教科等」において、次の表中に示す学習指導要領の内容により、模擬授業を行ってください。
- (2) 高等学校・地理歴史に出願した受験者は、第1次試験筆記試験時に選択した領域で行ってください。

## 2 模擬授業について

- (1) 模擬授業は、個人面接の最初の10分間で行います。
- (2) 模擬授業は、必ずしも導入の部分を行う必要はありません。途中の展開の部分やまとめの部分の授業を行っても構いません。10分経つと終了の指示をしますので、指示するまで続けてください。
- (3) 面接官を児童生徒として、授業を行うことはできません。
- (4) 面接をする教室には、黒板、チョーク（白・赤・黄）を備えています。
- (5) 音楽の面接をする教室にはピアノがあり、使用可とします。また、保健体育の面接は、体育館で行い、ホワイトボードを使用可とします。
- (6) 模擬授業に持ち込み可能なものは、模擬授業に関するメモ（注1）1枚のみです。教具や掲示物等の持ち込みは不可とします。
- (7) 模擬授業終了後の面接では、模擬授業についての質問も行います。

### （注1）模擬授業に関するメモ

- ・ 用紙は、A4サイズに限ります。
- ・ 内容は、指導案や板書計画、教材等のコピー等、自由とします。
- ・ 提出は不要です。模擬授業の評価の対象にはしません。

校種・教科 (科目)等	模擬授業で扱う学習指導要領の内容
小学校	<p>【小学校学習指導要領（平成29年告示）算数 第2 各学年の目標及び内容 第5学年(P.82)】</p> <p>2 内容</p> <p>A 数と計算</p> <p>(4) 分数に関わる数学的活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>ア 次のような知識及び技能を身に付けること。</p> <p>(イ) 整数の除法の結果は、分数を用いると常に一つの数として表すことができることを理解すること。</p>
小学校・英語教育推進特別選考	<p>【小学校学習指導要領（平成29年告示）外国語 第2 各言語の目標及び内容等 英語(P.157)】</p> <p>2 内容</p> <p>[第5学年及び第6学年]</p> <p>[思考力、判断力、表現力等]</p> <p>(3) 言語活動及び言語の働きに関する事項</p> <p>① 言語活動に関する事項</p> <p>ウ 話すこと[やり取り]</p> <p>(ア) 初対面の人や知り合いと挨拶を交わしたり、相手に指示や依頼をして、それらに応じたり断ったりする活動。</p>
中学校・国語	<p>【中学校学習指導要領（平成29年告示）国語 第2 各学年の目標及び内容 第3学年(P.36)】</p> <p>2 内容</p> <p>[思考力、判断力、表現力等]</p> <p>A 話すこと・聞くこと</p> <p>(1) 話すこと・聞くことに関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>イ 自分の立場や考えを明確にし、相手を説得できるように論理の展開などを考えて、話の構成を工夫すること。</p>
中学校・社会	<p>【中学校学習指導要領（平成29年告示）社会 第2 各分野の目標及び内容 公民的分野(P.58)】</p> <p>2 内容</p> <p>B 私たちと経済</p> <p>(1) 市場の働きと経済</p> <p>対立と合意、効率と公正、分業と交換、希少性などに着目して、課題を追究したり解決したりする活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>イ 次のような思考力、判断力、表現力等を身に付けること。</p> <p>(ア) 個人や企業の経済活動における役割と責任について多面的・多角的に考察し、表現すること。</p>
中学校・数学	<p>【中学校学習指導要領（平成29年告示）数学 第2 各学年の目標及び内容 第3学年(P.73)】</p> <p>2 内容</p> <p>A 数と式</p> <p>(2) 簡単な多項式について、数学的活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>イ 次のような思考力、判断力、表現力等を身に付けること。</p> <p>(ア) 既に学習した計算の方法と関連付けて、式の展開や因数分解をする方法を考察し表現すること。</p>
中学校・理科	<p>【中学校学習指導要領（平成29年告示）理科 第2 各分野の目標及び内容 第2分野(P.91・92)】</p> <p>2 内容</p> <p>(5) 生命の連続性</p> <p>生命の連続性についての観察、実験などを通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>イ 生命の連続性について、観察、実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、生物の成長と殖え方、遺伝現象、生物の種類の多様性と進化についての特徴や規則性を見いだして表現すること。また、探究の過程を振り返ること。</p>
中学校・音楽	<p>【中学校学習指導要領（平成20年告示）音楽 第2 各学年の目標及び内容 第1学年(P.74)】</p> <p>2 内容</p> <p>A 表現</p> <p>(1) 歌唱の活動を通して、次の事項を指導する。</p> <p>ア 歌詞の内容や曲想を感じ取り、表現を工夫して歌うこと。</p>

校種・教科 (科目)等	模擬授業で扱う学習指導要領の内容
中学校・美術	<p>【中学校学習指導要領（平成29年告示） 美術 第2 各学年の目標及び内容 〔第2学年及び第3学年〕（P.109・110）】</p> <p>2 内容</p> <p>A 表現</p> <p>(1) 表現の活動を通して、次のとおり発想や構想に関する資質・能力を育成する。</p> <p>ア 感じ取ったことや考えたことなどを基に、絵や彫刻などに表現する活動を通して、発想や構想に関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>(7) 対象や事象を深く見詰め感じ取ったことや考えたこと、夢、想像や感情などの心の世界などを基に主題を生み出し、単純化や省略、強調、材料の組合せなどを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練ること。</p> <p>〔共通事項〕（P.111）</p> <p>(1) 「A表現」及び「B鑑賞」の指導を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>ア 形や色彩、材料、光などの性質や、それらが感情にもたらす効果などを理解すること。</p> <p>イ 造形的な特徴などを基に、全体のイメージや作風などで捉えることを理解すること。</p>
中学校・保健体育	<p>【中学校学習指導要領（平成29年告示）保健体育 第2 各学年の目標及び内容〔体育分野 第3学年〕（P.120）】</p> <p>2 内容</p> <p>A 体づくり運動</p> <p>体づくり運動について、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>(1) 次の運動を通して、体を動かす楽しさや心地よさを味わい、運動を継続する意義、体の構造、運動の原則などを理解するとともに、健康の保持増進や体力の向上を目指し、目的に適した運動の計画を立て取り組むこと。</p> <p>ア 体ほぐしの運動では、手軽な運動を行い、心と体は互いに影響し変化することや心身の状態に気付き、仲間と自主的に関わり合うこと。</p> <p>イ 実生活に生かす運動の計画では、ねらいに応じて、健康の保持増進や調和のとれた体力の向上を図るための運動の計画を立て取り組むこと。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>本時は、「体づくり運動」単元である。        集合・挨拶の後、体づくり運動を指導する。        体ほぐしの運動を指導した後、実生活に生かす運動を指導する。        運動例は合わせて2～3種類とする。        なお、準備運動は実施したものとする。</p> </div>
中学校・技術	<p>【中学校学習指導要領（平成29年告示） 技術・家庭 第2 各分野の目標及び内容 技術分野（P.132・133）】</p> <p>2 内容</p> <p>A 材料と加工の技術</p> <p>(3) これからの社会の発展と材料と加工の技術の在り方を考える活動などを通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>ア 生活や社会、環境との関わりを踏まえて、技術の概念を理解すること。</p>
中学校・家庭	<p>【中学校学習指導要領（平成20年告示） 技術・家庭 第2 各分野の目標及び内容 家庭分野（P.102）】</p> <p>2 内容</p> <p>D 身近な消費生活と環境</p> <p>(2) 家庭生活と環境について、次の事項を指導する。</p> <p>ア 自分や家族の消費生活が環境に与える影響について考え、環境に配慮した消費生活について工夫し、実践できること。</p>
中学校・英語	<p>【中学校学習指導要領（平成29年告示） 外国語 第2 各言語の目標及び内容等 英語（P.148～150）】</p> <p>2 内容</p> <p>〔思考力、判断力、表現力等〕</p> <p>(3) 言語活動及び言語の働きに関する事項</p> <p>① 言語活動に関する事項</p> <p>カ 書くこと</p> <p>(7) 日常的な話題について、簡単な語句や文を用いて、出来事などを説明するまとまりのある文章を書く活動。</p> <p>② 言語の働きに関する事項</p> <p>ア 言語の使用場面の例</p> <p>(7) 生徒の身近な暮らしに関わる場面</p> <p>・ 家庭での生活 ・ 学校での学習や活動 ・ 地域の行事 など</p>

校種・教科 (科目)等	模擬授業で扱う学習指導要領の内容
高等学校・国語	<p>【高等学校学習指導要領（平成21年告示）国語 第1 国語総合(P.25)】</p> <p>2 内容</p> <p>B 書くこと</p> <p>(1) 次の事項について指導する。</p> <p>イ 論理の構成や展開を工夫し、論拠に基づいて自分の考えを文章にまとめること。</p>
高等学校・地理歴史	<p>【高等学校学習指導要領（平成21年告示）地理歴史 第1 世界史A(P.33・34)】</p> <p>2 内容</p> <p>(3) 地球社会と日本</p> <p>エ 地球社会への歩みと課題</p> <p>1970年代以降の市場経済のグローバル化、冷戦の終結、地域統合の進展、知識基盤社会への移行、地域紛争の頻発、環境や資源・エネルギーをめぐる問題などを理解させ、地球社会への歩みと地球規模で深刻化する課題について考察させる。</p>
	<p>【高等学校学習指導要領（平成21年告示）地理歴史 第4 日本史B(P.40)】</p> <p>2 内容</p> <p>(2) 中世の日本と東アジア</p> <p>ウ 中世社会の展開</p> <p>日本の諸地域の動向、日明貿易など東アジア世界との関係、産業経済の発展、庶民の台頭と下剋上、武家文化と公家文化のかかわりや庶民文化の萌芽に着目して、中世社会の多様な展開、文化の特色とその成立の背景について考察させる。</p>
	<p>【高等学校学習指導要領（平成21年告示）地理歴史 第5 地理A(P.42・43)】</p> <p>2 内容</p> <p>(1) 現代世界の特色と諸課題の地理的考察</p> <p>ウ 地球的課題の地理的考察</p> <p>環境、資源・エネルギー、人口、食料及び居住・都市問題を地球的及び地域的視野からとらえ、地球的課題は地域を越えた課題であるとともに地域によって現れ方が異なっていることを理解させ、それらの課題の解決には持続可能な社会の実現を目指した各国の取組や国際協力が必要であることについて考察させる。</p>
高等学校・数学	<p>【高等学校学習指導要領（平成21年告示）数学 第5 数学B(P.61)】</p> <p>2 内容</p> <p>(1) 数列</p> <p>簡単な数列とその和及び漸化式と数学的帰納法について理解し、それらを事象の考察に活用できるようにする。</p> <p>イ 漸化式と数学的帰納法</p> <p>(i) 数学的帰納法</p> <p>数学的帰納法について理解し、それを用いて簡単な命題を証明するとともに、事象の考察に活用すること。</p>
高等学校・理科 (物理)	<p>【高等学校学習指導要領（平成21年告示）理科 第2 物理基礎(P.67)】</p> <p>2 内容</p> <p>(2) 様々な物理現象とエネルギーの利用</p> <p>様々な物理現象を観察、実験などを通して探究し、それらの基本的な概念や法則を理解させ、物理現象とエネルギーについての基礎的な見方や考え方を身に付けさせる。</p> <p>イ 波</p> <p>(ア) 波の性質</p> <p>波の性質について、直線状に伝わる場合を中心に理解すること。</p>
高等学校・理科 (化学)	<p>【高等学校学習指導要領（平成21年告示）理科 第4 化学基礎(P.73)】</p> <p>2 内容</p> <p>(3) 物質の変化</p> <p>化学反応の量的関係、酸と塩基の反応及び酸化還元反応について観察、実験などを通して探究し、化学反応に関する基本的な概念や法則を理解させるとともに、それらを日常生活や社会と関連付けて考察できるようにする。</p> <p>イ 化学反応</p> <p>(ア) 酸・塩基と中和</p> <p>酸と塩基の性質及び中和反応に関与する物質の量的関係を理解すること。</p>
高等学校・理科 (生物)	<p>【高等学校学習指導要領（平成21年告示）理科 第6 生物基礎(P.78)】</p> <p>2 内容</p> <p>(2) 生物の体内環境の維持</p> <p>生物の体内環境の維持について観察、実験などを通して探究し、生物には体内環境を維持する仕組みがあることを理解させ、体内環境の維持と健康との関係について認識させる。</p> <p>ア 生物の体内環境</p> <p>(イ) 免疫</p> <p>免疫とそれにかかわる細胞の働きについて理解すること。</p>

校種・教科 (科目)等	模擬授業で扱う学習指導要領の内容
高等学校・音楽	<p>【高等学校学習指導要領（平成21年告示） 芸術 第1 音楽I (P.98)】</p> <p>2 内容</p> <p>A 表現 表現に関して、次の事項を指導する。</p> <p>(1) 歌唱 ア 曲想を歌詞の内容や楽曲の背景とかかわらせて感じ取り、イメージをもって歌うこと。</p>
高等学校・美術	<p>【高等学校学習指導要領（平成21年告示） 芸術 第4 美術I (P.101)】</p> <p>2 内容</p> <p>B 鑑賞 鑑賞に関して、次の事項を指導する。</p> <p>ウ 自然と美術とのかかわり、生活や社会を心豊かにする美術の働きについて考え、理解を深めること。</p>
高等学校・書道	<p>【高等学校学習指導要領（平成21年告示） 芸術 第10 書道I (P.106)】</p> <p>2 内容</p> <p>A 表現 表現に関して、次の事項を指導する。</p> <p>(1) 漢字仮名交じりの書 エ 名筆を生かした表現を理解し、工夫すること。</p>
高等学校・保健体育	<p>【高等学校学習指導要領（平成30年告示） 保健体育 第2款各科目 第1 体育(P.170)】</p> <p>2 内容</p> <p>A 体づくり運動 体づくり運動について、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>(1) 次の運動を通して、体を動かす楽しさや心地よさを味わい、体づくり運動の行い方、体力の構成要素、実生活への取り入れ方などを理解するとともに、自己の体力や生活に応じた継続的な運動の計画を立て、実生活に役立てること。</p> <p>ア 体ほぐしの運動では、手軽な運動を行い、心と体は互いに影響し変化することや心身の状態に気づき、仲間と主体的に関わり合うこと。</p> <p>イ 実生活に生かす運動の計画では、自己のねらいに応じて、健康の保持増進や調和のとれた体力の向上を図るための継続的な運動の計画を立て取り組むこと。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>本時は、「体づくり運動」単元である。 集合・挨拶の後、体づくり運動を指導する。 体ほぐしの運動を指導した後、実生活に生かす運動を指導する。 運動例は合わせて2～3種類とする。 なお、準備運動は実施したものとする。</p> </div>
高等学校・英語	<p>【高等学校学習指導要領（平成30年告示） 外国語 第1 英語コミュニケーションI (P.219)】</p> <p>2 内容</p> <p>〔思考力、判断力、表現力等〕</p> <p>(2) 情報を整理しながら考えなどを形成し、英語で表現したり、伝え合ったりすることに関する事項 具体的な課題等を設定し、コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、情報を整理しながら考えなどを形成し、これらを論理的に適切な英語で表現することを通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>イ 日常的な話題や社会的な話題について、英語を聞いたり読んだりして得られた情報や考えなどを活用しながら、話したり書いたりして情報や自分自身の考えなどを適切に表現すること。</p>
高等学校・家庭	<p>【高等学校学習指導要領（平成21年告示） 家庭 第2 家庭総合(P.120)】</p> <p>2 内容</p> <p>(4) 生活の科学と環境 エ 持続可能な社会を目指したライフスタイルの確立 安全で安心な生活と消費について考え、生活文化を伝承・創造し、資源や環境に配慮した生活が営めるようにライフスタイルを工夫し、主体的に行動できるようにする。</p>
高等学校・農業	<p>【高等学校学習指導要領（平成21年告示） 農業 第6 野菜(P.134)】</p> <p>2 内容</p> <p>(2) 野菜の特性と栽培技術 ウ 栽培環境と生育の調節</p>
高等学校・工業	<p>【高等学校学習指導要領（平成21年告示） 工業 第19 電気基礎(P.181)】</p> <p>2 内容</p> <p>(1) 直流回路 ア 電気回路の電流・電圧・抵抗</p>
高等学校・商業	<p>【高等学校学習指導要領（平成21年告示） 商業 第5 マーケティング(P.228・229)】</p> <p>2 内容</p> <p>(5) 価格の決定 ア 価格決定の要因</p>

校種・教科 (科目)等	模擬授業で扱う学習指導要領の内容
特別支援学校	<p>【特別支援学校小学部・中学部学習指導要領(平成21年告示) 中学部 知的障害者である生徒に対する教育を行う特別支援学校 数学(P.59)】</p> <p>2 内容</p> <p>(2) 長さ・重さなどの単位が分かり、測定する。</p>
養護教諭	<p>【中学校学習指導要領(平成20年告示) 保健体育 第2 各分野の目標及び内容 [保健分野] (P.84)】</p> <p>2 内容</p> <p>(4) 健康な生活と疾病の予防について理解を深めることができるようにする。</p> <p>エ 感染症は、病原体が主な要因となって発生すること。また、感染症の多くは、発生源をなくすこと、感染経路を遮断すること、主体の抵抗力を高めることによって予防できること。</p> <p>3 内容の取扱い</p> <p>(9) 内容の(4)のエについては、後天性免疫不全症候群(エイズ)及び性感染症についても取り扱うものとする。</p>
栄養教諭	<p>【小学校学習指導要領(平成20年告示) 体育 第2 各学年の目標及び内容 第3学年及び第4学年(P.85)】</p> <p>2 内容</p> <p>G 保健</p> <p>(2) 体の発育・発達について理解できるようにする。</p> <p>ウ 体をよりよく発育・発達させるには、調和のとれた食事、適切な運動、休養及び睡眠が必要であること。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>※特に、上記内容の「調和のとれた食事」について、模擬授業を行うこと。</p> </div>

(注) 表中で示しているページ数は、文部科学省より発行されている学習指導要領(小学校・中学校・高等学校・特別支援学校)のページ数を表しています。

ただし、高等学校指導要領(平成30年告示)につきましては、文部科学省のホームページ上のページ数となっています。

『高等学校・保健体育』、『高等学校・英語』を受験される方は、ご注意ください。